



受賞理由

Referenceシリーズのフラグシップとして
正統進化した、初のフルサイズ・コンポーネントに対して。

TEAC

批評家大賞



ネットワークオーディオプレーヤー

金賞

UD-701N

ネットワーク
オーディオプレーヤー
(30万円以上50万円以下)

¥382,800(税込)

SPEC ●通信規格: Bluetooth Ver.4.0 ●対応コーデック: SBC、AAC、aptX、apt X HD、LDAC、LHDC ●接続端子: 光デジタル音声入力×2、同軸デジタル音声入力×2、USB-B入力×1、USB-A入力×2、アナログ音声出力×2(XLR×1、RCA×1)、LAN×1 他 ●外形寸法: 444W×111H×334Dmm ●質量: 11.8kg



パワーアンプ

AP-701

¥327,800(税込)

SPEC ●定格出力: 230W+230W(4Ω)、125W+125W(8Ω) ●周波数特性: 10 ~ 50,000Hz ●接続端子: アナログ音声入力×2(XLR×1、RCA×1) 他 ●外形寸法: 444W×111.3H×348.2Dmm ●質量: 9.9kg



新世代のリスニングを こだわり抜いたサウンドで

プレミアムクラスの作り込み
躍動的で流麗に聴かせてくれる

VGP審査員 岩井 喬



Referenceシリーズ初のフルサイズコンポとなった「UD-701N」「AP-701」。ネットワークプレーヤーとUSB-DAC、ヘッドホンアンプ、プリアンプを一体化したUD-701Nは、新開発の $\Delta\Sigma$ ディスクリットDACを搭載したことで大きな話題となりました。ペアとなるパワーアンプのAP-701は専用チューニングを施したHypex社製Ncoreパワーモジュールを2基搭載。この2モデルはVGP2021 SUMMERのピュアオーディオ部会にて、満場一致で批評家大賞を受賞、UD-701Nにおいては部門金賞も獲得しました。

2モデルとも振動の影響を適度になす独自の制振構造を持ったメタルボディを採用し、シルバーとブラックの2色展開です。内部は電源から左右独立したデュアルモノラル構成を用いています。UD-701NはPCM 384kHz/32bit、DSD 22.5MHz/1bit対応のネットワーク再生/USB入力を備えており、MQA再生も可能です。4ピンXLR端子によるバランス駆動出力も備えたヘッドホンアンプも搭載。AP-701と組み合わせたサウンドは、ディスクリットDACの恩恵を受けた天井を感じない伸びやかで抑揚豊かなもので、音場の奥行きや空気感もストレートに表現。高解像でありながら硬さのない朗らかなサウンドは様々なジャンルを躍動的かつ流麗に聴かせてくれます。新登場の700シリーズは、高級機の息吹を感じられるハイレベルなコンポーネントです。

批評家大賞に満場一致で選ばれたティアック「UD-701N/AP-701」。数あるピュアオーディオアイテムのなかで、最も高く評価されたその魅力を徹底解説します！

Detail

再生機能が豊富！



UD-701Nは、ハイレゾ相当の音源データを伝送できるLDACをはじめ、aptX HD、LHDCといったBluetoothの高音質コーデックの再生に対応。またSptify ConnectやTIDAL、Qobuzなど音楽配信サービスにも対応し、再生機能の幅を広げています。

Black Modelも！



UD-701NとAP-701は、シルバーモデルだけでなく、ブラックモデルもラインアップ。高級感のあるカラーバリエーションを描えています。